



田園地帯の豊かな自然や美しい景観、伝統、文化などの魅力が再評価されつつあります。

平成19年度からは、県内の広い範囲で実施する「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」による共同活動の中で「心なごむ田園景観を守り育てる取り組み」として農道法面への植栽や、営農活動と一体となったきめ細やかな草刈りなど、地域ぐるみの取り組みにより空間的広がりを持った田園地帯の景観形成に努めています。



芝桜の植栽（長浜市杉野）

**WEB** <http://www.pref.shiga.lg.jp/g/noson/marugoto/index.html>

## 沿道景観の創造

〈道路課〉

道路は、生活に密着した社会基盤（空間）で、良好な生活環境を創造する上で、大切な役割を担っており、美しい景観を構成する重要な要素の一つです。

このため、まちづくり計画と整合を図りながら、道路緑化や電線類の地中化など、親しみとるおいのある道づくりを沿道住民の皆さんとともに進めています。

また、道路植栽の維持管理についても、地域住民や企業と連携して取り組み、道路への愛着心を醸しながら、沿道景観づくりを推進しています。



道路愛護活動事業（湖南市）

**WEB** [http://www.pref.shiga.lg.jp/h/doro/d\\_michibushin01.html](http://www.pref.shiga.lg.jp/h/doro/d_michibushin01.html)

## 歴史的環境の保全

〈教育委員会文化財保護課〉

### 歴史的文化遺産

本県は、奈良や京都といった古くからの政治や経済、文化の中心地に近く、また交通の要衝としても重要な地域でした。そのため寺院・神社や民家等の建造物、仏像や絵画等の美術工芸品、民具や祭礼等の民俗文化財、遺跡や庭園等の史跡名勝天然記念物、文化的景観などの優れた文化財が数多く残されています。

県では、「滋賀県文化財保護条例」に基づき、これらの文化財調査・指定（選択）・保存修理・公開・教育普及などに取り組んでいます。



国宝 日吉大社東本宮殿保存修理（平成24年度竣工）

## 琵琶湖と文化的景観

本県には人々の営みと琵琶湖の織りなす美しい景観が現在まで残っています。このような景観は「文化的景観」と呼ばれるもので、その中で特に優れたものは、国が「重要文化的景観」として選定しています。本県では、「近江八幡の水郷」〔平成18年（2006年）1月選定〕や「高島市海津・西浜・知内の水辺景観」〔平成20年（2008年）3月選定〕、「高島市針江・霜降の水辺景観」〔平成22年（2010年）8月選定〕が選ばれています。

また、県では「琵琶湖と水が織りなす文化的景観所在確認調査報告書」（平成23年3月）を作成し、こうした文化的景観を文化財として保護し、活用する取り組みを進めています。



重要文化的景観 高島市針江・霜降の水辺景観（高島市教育委員会提供）

◆県指定（選定）文化財の件数（平成25年3月現在） 404件  
◆登録有形文化財の件数（平成25年3月現在） 326件

## トピックス TOPICS

### 近江水の宝

〈教育委員会文化財保護課〉

本県の歴史は、長く琵琶湖とともに歩み、現在の暮らしに深く密接に結びついています。そのため琵琶湖や水に関わる様々な文化財が県内各地に残っています。

県ではそうした多様な文化財を再評価し、その価値と魅力を全国に発信していくため、特に優れたものを「近江水の宝」として64件を選定しました。

これらを次世代に引き継いでいくために、市町や地元の方々と連携して探訪事業を行うなど、地域学習や観光などの素材として活用する取り組みを行っています。



近江水の宝 旧南郷洗堰